

岡山県立矢掛高校

神楽イノベーション

～学生コンテストからの地域展開～

取組等の概要

授業で「学生コンテスト」にチャレンジ！

矢掛高校では普通科探究コースの「総合的な学習の時間」を使って、全国で行われている様々な「学生コンテスト」に積極的にチャレンジしています。様々なコンテストに応募する中で、地域への取材や地域との協力が生まれることもあり、コンテストが終わってからも地域と関わっていくきっかけになっています。今回はH29年度に応募したある作品に注目してみます。

【応募コンテスト】 第一回 岡山イノベーションコンテスト 新しい発想や技術で、岡山県内外にイノベーション（革新）をもたらすような企画の提案を行うコンテスト



【提案の内容】

【地域の課題】

矢掛町は最近観光地化されているが、まだまだ外国人の姿が見えない。

【地域の特徴】

矢掛町周辺には10以上の神楽団体があり、お祭りなどで地域住民が親しんでいる。

【地域への提案】

備中神楽の定期公演を行い、インバウンド観光(外国人向け観光)を促進してゆく。

実現策

- ・定期公演を行える「矢掛座」の建設
- ・神楽関連をつないだ「神楽ゾーン」の創出
- ・やかげ学やボランティアなどで「後継者育成」

【コンテスト結果】

第一回 岡山イノベーションコンテストに応募

↓
高校生の部
大賞受賞



↓
実現に向け活動開始



まずはアポどり！



神楽太夫さん(勉強会)



矢掛町長さん(報告会)



中国銀行さん(資金相談会)



模擬公演実施 in 矢掛高校

H30年
後輩
2代目にも継承され



アメリカ修学旅行生と「神楽体験交流」



地域の村祭り「神楽カタン解説」



「インバウンド神楽モニターツアー」1泊2日19名

TO BE
CONTINUED...

【取組成果】 コンテストの提案内容に悩み、プレゼンで緊張し、受賞で喜び、実現に向け多くの方に自分たちから出向いていき、勉強させていただき、励まされ、叱られ、褒められ、喜んでもらえ... 地域と関わることで貴重な経験をしつつ大きく成長しています。